

学びの姿	Get Started	Get Involved	Share Ideas	Craft the Landscape
多様性を尊重する	土に触れ、森や川に入り、生き物の個性を知ること、まちの自然の恵みをあじわう機会を持つ	まちの景観を守りつなぐ人たちと交流し、主体的に関わっていく喜びを見出す	まちの景観は、人が関わることでつくられていくという理解を深める	自分自身が、自然資源と人が織り成す景観の一部として存在することを大切にする
体系的に社会を見渡す	まちの人や自然に触れ、自分なりの視点からまちの風景を見つめる	まちの風景を、まちの歴史や気候風土、産業と関連付けて捉える	まちの風景をまちの歴史や気候風土、産業と関連付けて捉え、それらの関係性について自分なりの考えを持つ	まちの風景のなかに存在する自分を俯瞰して捉え、ものごとの循環やそれらのつながりに意識を向けている
他者と協働する	まちの人たちと協力し合う活動に自らの役割を見つけて取り組む	まちの人たちと教え合い、学び合う経験を積み重ねる	多様な人たちとの教え合い・学び合いから、協働して実現できることの可能性に気づいている	活動するフィールドの境界を越えて、多様な人たちとつながり協働していくことで、暮らすまちの環境をより良くしていく
慣行や価値観を問う	まちの暮らしを支える仕組みや産業に関心を持つ	より良くしていきたいと願うものごとに着目し、自分ごととして探究する	探究しているものごとについて、共感や協力を得ながら、より良くしていくためのアイデアを考える	考えたアイデアを実現するために動き、新たな気づきを得て、次の行動につなげる
ものごとを多面的にみる	さまざまな視点からものごとを捉える体験を積み重ねる	町内外の実践者たちとの交流により、既存の価値観にとらわれない多様な生き方を肯定する	身体感覚を伴う体験や多様な実践者との交流から、ものごとに対して柔軟な選択肢を持ち、多面的な見方で向き合う	柔軟な選択肢を持ち、多面的な見方でものごとに向き合える力を、まちをより良くしていくために活用する
未来を予測する	暮らすまちの特色や魅力について自分なりの考えと眼差しを携えている	多様な人との交流を通して、まちへの向き合い方や姿勢を学び、風景を捉える眼差しを磨く	まちの人たちや自然資源を思い浮かべながら、見続けたい、あるいは見てみたいまちの風景を想像する	見続けたい、あるいは見てみたいまちの風景をつくるために、今できることを考え行動する
地域社会に参画する	まちの暮らしを支える仕組みや産業に自らが関わる機会を持つ	まちの暮らしを支える仕組みや産業に関わる経験を通じて、より良い地域社会を築いていきたいという気持ちを持つ	より良い地域社会とはなにかを自分なりに考え、そのための具体的な道筋を計画、提案することで、まちに働きかける	自らの計画を実践していくことで、まちを将来世代につないでいくことに貢献する
知識 食環境にまつわる段階的なインプットからの習得	まちの暮らしを支える（第一次）産業について基本的な知識を得ている			